

世界遺産

『佐渡島の金山』 × 『宗像・沖ノ島』

シンポジウム

世界遺産

佐渡島の金山
(道遊の割戸)[新潟県]

なぜ、この島は
世界遺産に
なつたのか？
「見えない価値」の紐解きと、
持続可能な地域づくりへの展望

世界遺産

「神宿る島」宗像・沖ノ島と
関連遺産群(沖ノ島)[福岡県]

2026

11/3

火・祝

13:00～
16:30(12:15開場)

申込
期限

11/1

日

お申込み



申込フォームはこちら

会場

一橋大学 一橋講堂

千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター2階

入場料
無料

定員
500名(先着順)

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

4 質の高い教育を
みんなに



8 働きがいも
経済成長も



11 住み続けられる
まちづくりを



14 海の豊かさを
守ろう



15 陸の豊かさも
守ろう



17 パートナースHIPで
目標を達成しよう



主催

「佐渡島の金山」
保存活用実行委員会
(新潟県・佐渡市ほか)

共催

「神宿る島」宗像・沖ノ島と
関連遺産群保存活用協議会
(福岡県・宗像市・福津市・宗像大社)



令和8年度文化芸術振興費補助金
(地域文化財総合活用推進事業)

「見えない価値」を、 どう未来へつなぐか。

世界遺産の価値を日本・地域の誇りとして未来に
継承していくために、今私たちに何ができるのか。

“佐渡島の金山”と“「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群”異なる性格を有する二つの世界遺産の事例から、保存と活用、
観光と地域づくり、そして次世代への継承について、多様な立場の登壇者と共に考えます。

プログラム(予定)

- 13:00- 開会
- 13:05- **第1部** 基調講演(60分)
「世界遺産のこれまでの潮流と、
両遺産の価値と魅力」
宮澤 光 氏(世界遺産アカデミー 主任研究員)
- 14:05- **第2部** 活動報告(30分)
『「見えない価値」を未来へ繋ぐ
——両遺産群の取組』
- 14:35- 休憩(20分)
- 14:55- **第3部** パネルディスカッション(90分)
「見えない価値をどう活かすか
～まちづくり・観光・遺産保護の最前線～」
コーディネーター 西村 幸夫 氏
(東京大学名誉教授・国学院大学名誉教授)
- 16:30 閉会

二つの世界遺産の位置図

「神宿る島」
宗像・沖ノ島と
関連遺産群(福岡県)

佐渡島の金山
(新潟県)



登壇者



NPO法人世界遺産アカデミー主任研究員

宮澤 光 氏

北海道大学大学院博士後期課程を満期単位取得退学。仏グルノーブル第II大学留学。2008年より現職。世界遺産に関するさまざまな書籍の編集・執筆・監修を手掛けるほか、「チコちゃんに叱られる!」(NHK)などの多くのメディア出演や、全国各地で100本を超す講演・講座を実施している。著書に『13歳からの世界遺産』(マイナビ出版)、『世界遺産のひみつ』(イースト・プレス)など。



東京大学名誉教授・国学院大学名誉教授

西村 幸夫 氏

1952年福岡市生まれ。東京大学都市工学科卒、同大学院修了。明治大学助手、東京大学助教授、同教授、同副学長、国学院大学教授等を経て、現在は東京大学名誉教授・国学院大学名誉教授。専門は、都市計画、都市保全計画、都市景観計画など。主な著書に『京都物語』(有斐閣)、『西村幸夫 文化・観光論ノート』(鹿島出版会)、『まちを想う』(同)など。編著書に『まちを読み解く』(朝倉書店)、『都市経営時代のアーバンデザイン』(学芸出版社)、『証言・まちづくり』(同)など。

こんな方におすすめ



世界遺産・歴史文化に興味がある方



地域づくり・まちづくりに
関心がある方



文化財保護や持続可能な
観光を学びたい方



学生



行政・研究・教育関係者



観光・地域振興に携わる方

アクセス

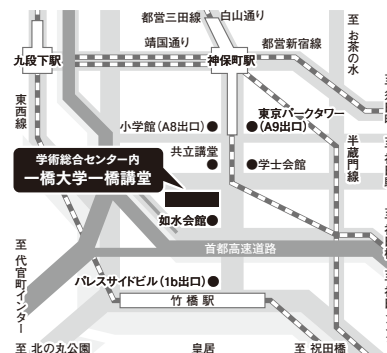


東京メトロ半蔵門線
都営三田線
都営新宿線

神保町駅
(A8・A9出口)
徒歩4分



東京メトロ東西線
竹橋駅
(1b出口)
徒歩4分



お問合せ

「佐渡島の金山」保存活用実行委員会事務局(新潟県文化課世界遺産室内)
〒950-8570 新潟県新潟市中央区新光町4-1 TEL:025-280-5726
E-mail:worldheritage@pref.niigata.lg.jp



令和8年度文化芸術振興費補助金
(地域文化財総合活用推進事業)